

学習指導案 3 / 9

(1) 指導目標

「星の世界」の各声部の歌声や全体の響きを聴きながら、自分の声を友達の声と調和させて合唱することができるようにする。

(2) 展開

過程	学習活動	教師の指導 (○)・支援 (●)・発問 (★)	評価規準と評価方法
導 入	0 音楽遊びをする。 1 めあてをつかむ。	○ケチャのリズム遊びをして、楽しく学習が始められるようにする。 ○「星の世界」の範唱を聴き、三部合唱のイメージをつかませるようにする。	
展	2 和声の響きを感じ取りながら、歌い方を工夫する。 (1) 担当するパートを選ぶ。 (2) グループで工夫するポイントや気を付けることを話し合う。	○グループで工夫した後に、全体で工夫することを伝え、本時の学習に見通しをもたせる。 ○主な旋律を担当する児童には、1・2時目の学習を生かして歌い方の工夫を考えさせるようにする。 ○前時までの学習を基に、工夫を重ねる必要があるポイントを2～3つ決めさせ、目的をもって表現の工夫に取り組むことができるようにする。 ○旋律が1つになる部分と3つの旋律が重なる部分を確認し、それぞれについて工夫のポイントを考えることができるようにする。	
開		<p style="text-align: center;">互いの声を聴き合って、美しい響きの三部合唱をしよう。</p> <p>★グループで、工夫のポイントを3～4つ決めましょう。</p>	
		<p>○グループごとに表現を工夫するときに気を付けることを考えさせ、表現を高めさせるようにする。</p> <p>★「声が響き合う」「声が溶け込む」ように、それぞれの工夫のポイントについて、どのようなことに気を付ければよいと思いますか。</p>	
		<p>○工夫の仕方の例を示し、工夫のポイントと気を付けることを見付けやすくする。</p> <p>○工夫のポイントと気を付けることをワークシートに書かせ、グループ内で共通理解をさせる。</p>	

展 開	<p>(3) グループで歌い方を工夫する。</p>	<p>○本時のワークシートに自己評価をさせながら表現の工夫に取り組ませることで、目的意識をもたせるようにする。</p> <p>○グループで考えた工夫のポイントと気を付けることを基にグループで練習ができる場所を設ける。</p> <p>○ペアや個人で練習ができる場所も設け、個別で練習ができるようする。</p> <p>○感想や助言を伝え合う時間を確保するために、グループを聴く側と歌う側の2つに分けて交流させる。</p> <p>○感想だけの交流になっていないか確認しながら、適宜、助言や称賛を行うようにする。</p> <p>○友達や指導者からの助言は、2時目のワークシートの楽譜に直接書き入れさせ、振り返りに使用させるようにする。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「星の世界」の各声部の歌声や全体の響きを聴きながら、自分の声を友達の声と調和させて合唱している。 【技① ワークシート・演奏聴取】</p> </div>
	<p>(4) 三部合唱をし、全体の響きや曲全体を聴いて、工夫のポイントを確かむ。</p>	<p>○全体で三部合唱をした感想を伝え合わせ、良かったところを認め合うことができるようにする。</p> <p>○全体の響きや曲全体を聴いて、更に工夫が必要だと気付いた点を発表させ、全体で共有させるようにする。</p>	
／ ま と め	<p>(5) 全体で演奏を工夫する。</p>	<p>○時間短縮のために、部分的に練習をさせる。</p> <p>○互いのグループで感想や助言を伝え合わせ、「声が響き合う」「声が溶け込む」三部合唱になっているか互いに評価できるようにする。</p> <p>●自分の声を友達の声と調和させて合唱することができない児童には、適宜、個別で表現の技能につながるような助言を行う。また、ペアや個人で練習ができる場所を設け、練習ができるようにする。</p>	
3	<p>次時の学習を知る。</p>	<p>○三部合唱を録音して聴かせ、成果を自覚できるようにする。</p> <p>○次時は、「雨のうた」の合奏に取り組むことを確認する。</p> <p>○本時のめあてを振り返らせ、次時への意欲を高めるようにする。</p>	

〈評価規準と評価方法〉

「星の世界」の各声部の歌声や全体の響きを聴きながら、自分の声を友達の声と調和させて合唱している。【技① ワークシート・演奏聴取】		
十分満足 (A) と判定する目安	おおむね満足 (B) と判定する目安	●声を調和させて合唱することができない児童には、適宜、個別で表現の技能につながる助言をする。また、ペアや個人で練習ができる場所を設けて練習ができるようにする。
声が響き合い、溶け込むような合唱にするための工夫のポイントと気を付けることをワークシートに3つ以上記入し、自己評価で、それらが全て◎になっている。	声が響き合い、溶け込むような合唱にするための工夫のポイントと気を付けることをワークシートに1～2つ記入し、自己評価でそれらが全て◎か○になっている。	